

⑤交通円滑化

宮城県

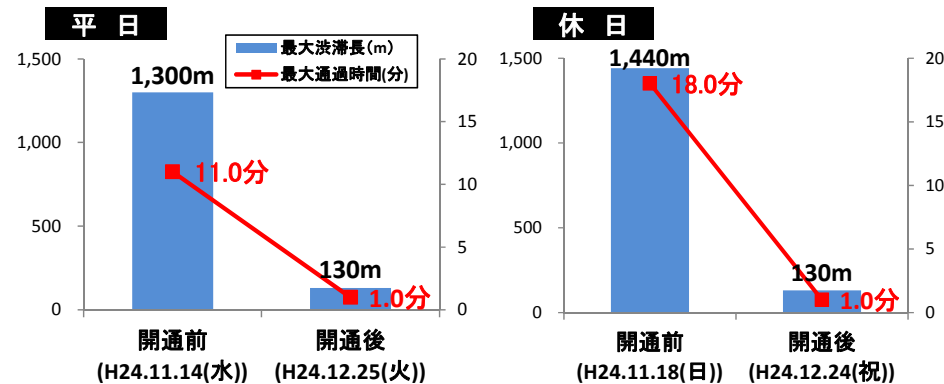
一般国道45号 坂下拡幅

平成24年12月23日開通

4車線拡幅により、混雑が大幅に緩和

- ・朝夕の通勤時間帯等に発生していた1,000m以上の渋滞が大幅に緩和（最大渋滞長…平日：1,300m→130m、休日：1,440m→130m）
- ・混雑緩和に伴い走行性も向上、所要時間も短縮（約5～7分短縮）
- ・当該区間を利用する路線バスの定時性も向上

■ 苦竹交差点を先頭に発生していた仙台から塩竈方向への渋滞長が十分の一に緩和



▲ 苦竹交差点における渋滞長・通過時間の変化

◆ 開通前後の渋滞状況（苦竹交差点）



▲開通前(11月14日午前8時)



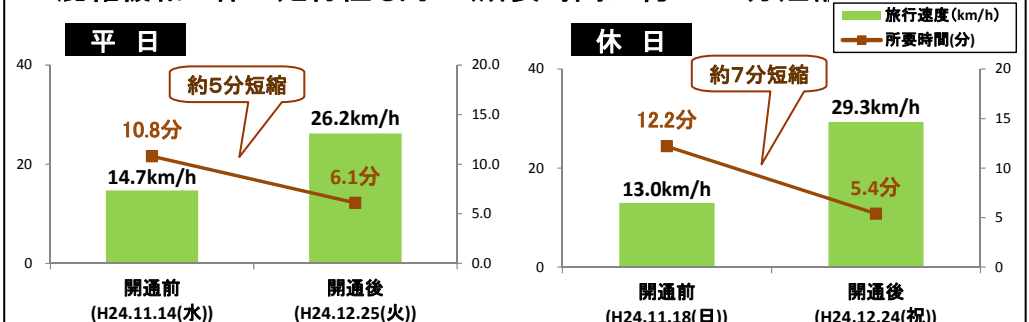
▲開通後(12月25日午前8時)は交通がスムーズに

《一般利用者の声》

- ◆ 中原入口交差点から苦竹交差点へ向かう方向がスムーズになり、渋滞緩和を実感。
 - ◆ 開通前は2車線から1車線への絞り込み区間での割り込みがあり危険だったが、割り込みがなくなり安心して走行できるようになった。
- 出典：利用者ヒアリング結果

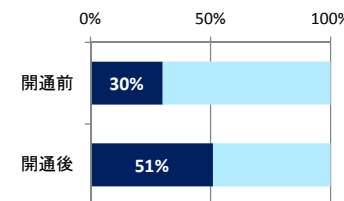


■ 混雑緩和に伴い走行性も向上（所要時間が約5～7分短縮）



▲ 陸前原ノ町交差点⇒苦竹IC間の旅行速度・所要時間の変化

■ 路線バスの定時性も向上



▲ 時刻表通りに運行できたバスの割合（苦竹一丁目⇒苦竹駅前間）

出典：バス事業者によるバス運行データ

《バス事業者の声》

- ◆ 開通前は、日によって遅れ時間にばらつきがあり、時刻表の設定が特に難しい路線だったが、開通後はスムーズな運行が可能となった。

出典：仙台市交通局ヒアリング結果

《バス利用者の声》

- ◆ 以前に比べて渋滞が減り、スムーズに運行され、遅れることが少なくなった。

出典：利用者ヒアリング結果